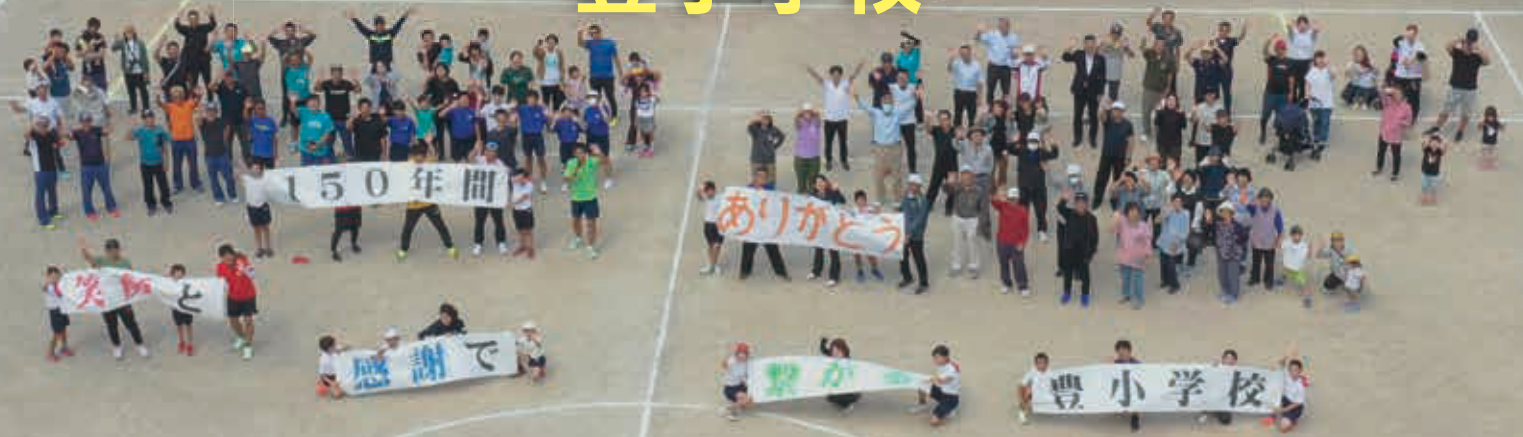


おもいでをありがとう！ 豊小学校



令和6年3月をもって閉校する、豊小学校。対馬で最も北に位置し、日本で最も国境に近い場所に建つ豊小学校では、明治7年の創立以来、たくさんの子どもたちが学び、巣立っていきました。地域に支えられ、地域の心の支えとなった豊小学校の150年を、思い出とともに振り返っていきます。

【沿革】

明治

7年	9月	1日	豊小学校設立
24年	8月	1日	豊・鱈浦・泉の3学区合併
43年	8月	28日	校舎新築落成

昭和

16年	4月	1日	学制改革により豊国民学校と改称
17年	8月	1日	豊崎村国民学校分校となる 豊崎村立豊中学校発足
22年	4月	1日	学制改革により豊崎村立豊小学校と改称
31年	1月	1日	町村合併により上対馬町立豊小学校および豊中学校と改称
33年	9月	1日	校歌制定
37年	7月	7日	新校舎落成移転
40年	10月	8日	学校給食開始
49年	11月	10日	創立百周年記念行事実施

平成

13年	12月	15日	新校舎・体育館落成式、新校旗完成披露
		12月	23日 学校移転作業
16年	3月	1日	町村合併により対馬市立豊小学校・豊中学校と改称
23年	3月	24日	豊中学校閉校式





木造2階建ての2代目校舎。たくさんの思い出が残る

地域と共に歩んだ150年

明治7年に設立した豊小学校。昭和22年には豊崎村立豊小学校と名を変え、その年に誕生した豊中学校とともに、地域の子どもたちを見守り、新学制制度以来976人が卒業していきました。

150年の間、校舎の建つ瑞雲山をはじめ、地域のあらゆる場所が子どもたちの学びや遊びの場であり、学校や地域の行事には、地域の人たちも一緒になって子どもたちと向き合いました。



校庭で遊ぶ子どもたち（平成7年）



神社の奉納相撲にも参加（平成30年）

校訓と共に刻まれる言葉

「誠」を校訓に伝統を重ねてきた豊小学校には、もう一つ、代々言い伝えられた言葉があります。昭和40年度から5年間校長を務めた、蔵本敏光校長が在任中に残した言葉は、校訓と共に、児童や教師、学校を支える地域の人たちの心に刻まれています。

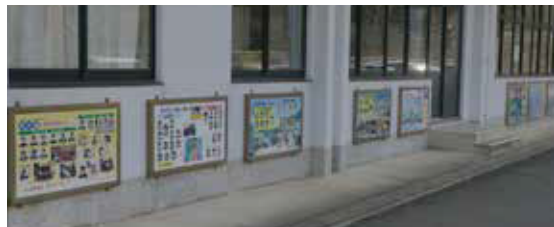
この先に 学び舎ありて 豊の子が
人の人たる 道学びおり
千回走れ 万回走れ 心を鍛え 体を鍛え



学校正面に建つ校訓の石



第16代 蔵本敏光校長



校舎に飾られた卒業生の写真が入ったパネル

人生の中で特別な時間だった豊小学校

豊小学校には、地元で生まれ育った子どもたちばかりではなく、親の転勤に合わせて、島外からやってくる子どもたちも多くいました。その子どもたちにとって、豊小学校で過ごした時間は特別なものとなり、今でも、当時を懐かしみ、島外から訪ねてくる卒業生も少なくありません。



平成17年度卒業生
三宅 希さん

父の転勤で豊に越してくることになったのは、私が小学4年生の夏でした。私たち家族の生活や価値観が一変します。

私は、福岡県民として育ち、コンビニ・商業施設・娯楽施設など「全てが整っている街」で暮らせていると感じていました。しかし、「全て整っている街」というのは、間違いだと知ることになります。当時の私は、漠然とした不安を抱えているタイミングでもあり、転校することにとっても不安を感じていました。

登校初日、そんな不安は一瞬にして消え去り、1か月も経たないうちに「私は私で良いんだ」と、不安を抱えていることを忘れ、学校に、地域に溶け込むことができました。なぜなら、同級生・下級生・上級生それぞれが対等で、色眼鏡なく真っ直ぐに、分け隔てなく接し合っているのが「当たり前環境」だったからです。

学校だけの関係ではありません。放課後や休日にも家族で過ごすのではなく「地域みんなで過ごす…」それが、「当たり前環境」になりました。家族のように距離が近く、苦楽を共にしている「当たり前環境」に出会い、福岡では経験できない「心のつながり方」を経験できたことに感謝です。

（閉校記念誌への寄稿文より）

豊小学校での思い出

1月12日、豊小学校での最後となる書初め大会が行われました。書初めの題材は「豊小学校で過ごした一番の思い出」最後の在校生となった15人の児童は、これまで一番心に残ったことに思いをはせながら筆を走らせました。



運動会で地域の人たちと綱引きをして勝てたことが、思い出に残ってるよ!



かおる
2年 石田 薫さん

最後の運動会の親子リレーでは、子どもたちが協力して勝つことができたよ!



しんいちろう
2年 武末 心一朗さん

豊小学校に来て初めての昼休みに、みんなでやったサッカーで、ゴールを決めたよ!



ゆうすけ
2年 中野 祐輔さん

最後の運動会の紅白リレー、友だちと協力して走ったり応援したりして心が震えたよ!



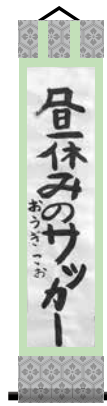
たくま
2年 福田 逞真さん

最後の運動会の親子リレー、ハンデなしで初めてお母さんに勝って嬉しかった!



こうすけ
2年 小川 煌介さん

昼休みには、みんな外に出てサッカーであそんだよ。勝っても負けても楽しかった!



こお
3年 扇 幸央さん

を書初めに込めて

たくさんの良い
友だちに出会え
たことが、一番
の思い出です。



4年 喜多代 健汰さん

学校のみんまでドッ
子ボールをして、当て
られたけど当て返し
て楽しかった!



4年 坂田 暁さん

運動会の徒競走で一
番になったよ。朝練や
放課後の練習の成果
が出て嬉しかった!



4年 武末 一心さん

みんなと仲良くな
れて、なかよしの達
人になれたよ!これ
からも達人の道
を極めていくよ!



4年 梅野 綾介さん

修学旅行で長崎に
行ったときに見つけ
たよ!見つけること
ができてすごうれ
しかった!



5年 扇 幸来さん

福岡から転校してき
て、最初は不安だっ
たけど、みんなに助け
てもらえて、とても安心
しました。



5年 坂田 和さん

運動会で踊った「そび
き唄」。練習に参加
できなかった自分のた
めに、みんなが昼休み返
上で教えてくれたよ。



5年 中野 凌輔さん

修学旅行で食べる予
定だったけど、時間が
無くて断念。次に行く
ときは絶対食べたい!



5年 小川 蒼介さん

学校のみんまで協力
して折った千羽鶴。学
校を代表して届けに
行つたよ。



6年 武末 桜来さん

3月31日、150年の歴史
に幕を下ろす豊小学校です
が、ここで学んだ児童や、
子どもたちと共に過ごした
教職員、関わった地域の人
など、たくさんの人たちの
心の中に、素晴らしい思い出
として、豊小学校はいつ
までもあり続けます。